

レーザー加工機が株式会社アマダより工作技術センターに寄贈されました

金属加工機械の総合メーカー「株式会社アマダ」より最新鋭のレーザー加工機が工作技術センターに寄贈され、その贈呈式が4月9日に関係者立会いのもとで行われました。

寄贈されたレーザー加工機は定格出力2 kWであり、最大で1250 mm × 1250 mm × 厚さ12 mmの軟鋼をCNC加工できる実用機です。またパイプ加工オプションなどが付属しています。

今後は、(株)アマダと機械工学科生産システム研究室との間でレーザーフォーミングなどに関する共同研究で使用すると共に、工作技術センターでの実験研究装置の製作などに活用する予定です。



< 贈呈式 >



< レーザ加工機 >



< 加工サンプル [記念プレート(SUS304)] >



< 板材加工 >



< 加工サンプル [パイプ加工品] >



< 管材加工 >